

I 東京都江戸東京博物館

1 ミュージアムショップ等運営事業

ミュージアムショップでは平成16年度から販売している縞・赤絵・今戸焼・VOCの4シリーズと、平成17年度から販売を始めた小紋シリーズを継続してオリジナルグッズとして販売するとともに、店舗のリニューアル、商品ラインナップの見直しなど、利用者拡大に向け対策を講じた。

また、伝統的工芸品産業の新たな需要の開拓と若手技能者の確保を図り、地域産業の活性化につなげることを目的として、ミュージアムショップ内に「東京の伝統的工芸品チャレンジ大賞」に出品した制作者の作品の展示・販売用ショーケースを引き続き設置した。

(1) ミュージアムショップ

実績（本館・たてもの園）

売上高	267,383,934円
財団収入	47,305,324円
購入客数	195,851人

(2) レストラン事業

本館では、3店舗で営業している。博物館の事業や活動と連携したメニューを工夫するなど、顧客拡大のための方策を講じた。

実績（本館・たてもの園）

売上高	221,648,940円
財団収入	29,788,421円

(3) 自動販売機

実績（本館・たてもの園）

売上高	18,680,500円
財団収入	4,474,957円

2 出版事業等

下記の書籍を出版した。

①『調査報告書』第24集の刊行

名称 『両国地域の歴史と文化』

発行部数 100部

②『史料叢書』の刊行

名称 『江戸東京博物館史料叢書 勝海舟関係資料 海舟日記（五）』

発行部数 100部

③『紀要』第1号の刊行

名称 『東京都江戸東京博物館紀要』第1号

発行部数 50部

※旧『研究報告』を『紀要』と改め、判型をA4判とした。

3 駐車場管理運営事業

本館有料駐車場を運営した。

実績

利用台数	36,447台
財団収入	54,450,700円

※ 利用台数は、身障者個人車両（無料）を含む。

※ 収入はコイン駐車場を含む。

※ 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う修繕工事のため、3月12日より4月30日まで臨時休館することとなった。これにより、一般駐車場については3月12日以降の利用実績はないが、コイン駐車場については通常どおりの運営であったため、3月31日まで利用実績があった。

4 映像資料活用事業

「東京レポート」等の東京都広報番組をはじめ、東京の歴史、文化、社会的出来事等を記録した映像資料等を保存し、貸出（二次利用）及び複製頒布を行った。

(1) 貸出（二次利用）

①目的

財団が著作権を有する映像資料を、都民や放送媒体に貸し出すことにより、その有効活用を図る。

②貸出料金

基本料 1件につき、20,000円

著作権使用料 使用した時間が、20秒以下の場合、2,000円/秒、20秒を超えて40秒以下の場合、1,000円/秒、40秒を超える場合、500円/秒としている。

その他の経費 実費

③実績

都政記録、東京レポート、他

利用件数	2件
財団収入	79,275円

(2) 複製頒布

①目的

公益団体や都が著作権を有し、受託により旧（社）東京都映画協会が制作した（一部、同協会が自主制作し、著作権を有しているものを含む）映像作品を複製頒布する。

②実績

0件

(3) イメージライセンス事業

①目的

財団が管理している資料の静止画像を、出版社や放送局に貸し出すことにより、その有効活用を図る。なお、貸出業務は外部に委託。

②実績

「名所江戸百景」「江戸両国橋夕涼大花火之図」他

利用件数	209件
	323点
財団収入	4,522,613円

(4) 撮影支援事業(たてもの園)

①目的

テレビドラマ、雑誌、商業広告等の撮影に、江戸東京たてもの園敷地を提供し(建物の中は一部不可)、マスコミ媒体をとおした、江戸東京たてもの園の周知を広く図る。

②撮影種別

- ・スチール撮影 雑誌、商品カタログ、商品広告、ファッション撮影等
- ・映像(ムービー)制作 テレビCM、映画、テレビドラマ、音楽プロモーションビデオ、その他映像撮影等

実績

利 用 件 数	19 件
財 団 収 入	3,123,750 円

5 その他事業

(1) 販売用図録等の販売

財 団 収 入	7,146,899 円
---------	-------------

(2) 施設の貸出

ホ ー ル	88 件
会 議 室	88 件
学 習 室 1	54 件
学 習 室 2	58 件
財 団 収 入	3,479,417 円